

福山市議会議員の大田ゆうすけです、お世話になります。
配信不要の方は恐れ入りますがその旨をご返信ください。

本日、福山市役所にて第2回目の神辺町との合併協議会が開催されました。
昨日は神辺で合併調査特別委員会が開催され、神辺町議会として福山市との合併協議再開を合意し、それを受けて翌日には協議会開催というあわただしさです。

まず佐藤町長より、一時は合併協議延期の申し入れをしたが、三位一体改革の影響や県から財政見通しの説明を受け、熟慮の末に合併は避けて通れない、財政支援措置のあるうちに、つまり合併特例法期限内合併が望ましい旨の説明がありました。

それに対して、約290億円の特例債が受けられるとは言え、97億円の自主財源も必要であるが、その算段をどうするのか？これから1ヶ月の協議で住民のコンセンサスは得られるのか？福山市の新たな財政負担にならないのか？神辺町民からも行政不信の声があり、住民投票の実施が望ましいと思うし、拙速な合併は将来に禍根を残すのではないかとといった意見がでました。

続いて協議事項に入り、前回の協議会で合意できなかった、編入合併か対等合併かという「合併の方式」と「合併の期日」の2点を協議しました。
まず福山の共産党議員より、3月までの具体的なスケジュールが不透明な中、町民・市民が置き去りになった合併には反対であるという意見がありました。
しかし神辺町議より、不安材料は多々あるが協議の結果として合併が得策であり、編入合併を受け入れ、期日についても期限内合併である旨の発言がありました。

しかし、神辺町議からはなぜ対等合併ではいけないのかとの質問もあり、協議会会長の羽田市長から、編入合併による福山市を中心とした町づくりが、都市間競争に打ち勝つ礎となるとの発言の後、賛成多数で編入合併と3月31日までに県知事に合併申請を行うことで合意しました。

最後に事務局から今後の課題・スケジュールについて、少ない本当にギリギリの期間で合併建設計画の協議、議員定数・任期の問題、電算事務の統合の問題、職員の身分の取り扱いの問題など、多くの課題の道筋をつけなければならないが、事務方として最大限努力するとの説明がありました。

午後から競馬事業特別委員会が開催されました。
新聞等でご存知のように、JRAの補助金不正受給の事件を受けて急遽委員会が招集されました。私は委員ではありませんが、競馬場の地元議員として関心がありますので、傍聴させていただきました。

まず競馬事務局より事件の経緯と、アラブ馬購入におけるJRAの補助制度と、市の補助制度の内容について説明がありました。毎年JRAから180万円、市から100万円前後、合計年間100頭に補助がされています。
その説明を受けて各委員が質問しましたが、市の補助金の不正受給はなかったか？などの事件の内容そのものについては、今後の捜査の状況を見守ることとし、補助制度についての質疑のみにとどめる事になり、少々歯切れの悪い委員会となりました。

補助金に対するチェックが行われていたか？という質問に対し、名簿と血統登録証明書の記載事項を信頼していたので、いわゆる「子分け」には気づけなかったとの説明がありました。
いずれにしても、全庁あげてのプロジェクトチームにより、場外発売所などの競馬事業の振興を図っていた最中ですので、失墜した市民からの信頼を回復するべく最大限の努力が求められます。

<お知らせ>

3月20日の福山マラソンと一緒に参加しませんか？ 申込締切は2月20日です。
<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/sports/sports/news/marathon/index.html>

私が福山地区の自称後援会長をしている、福山出身のスーパーJAZZドラマー「藤井学」さんの初リーダー作「オイラはドラマー」好評発売中！お求めTSUTAYA各店で！

<http://manabufujii.com/>